

ナイジェリアにおける農業機械化 課題と機会

ササカワ・アフリカ財団
顧問 北中真人
2025年9月3日（水）



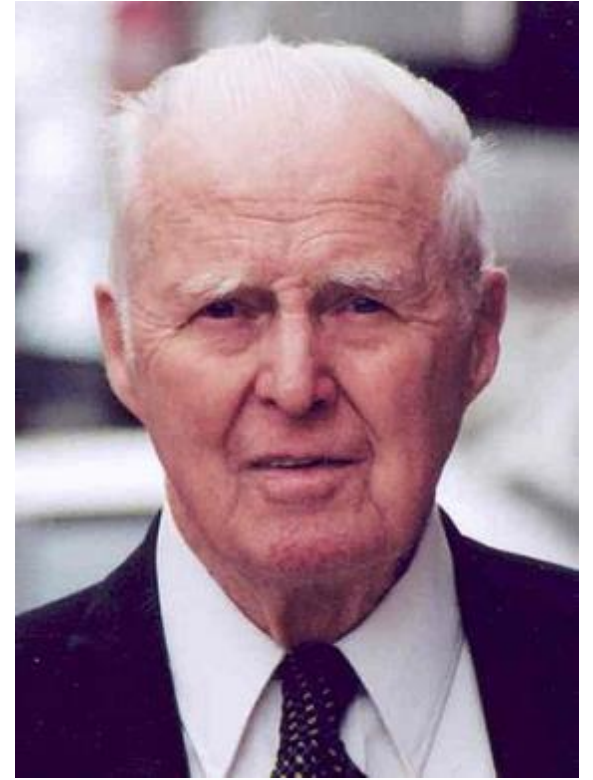
SAAの歴史（1986～2025～）



笹川良一氏



ジミー・カーター元大統領



ノーマン・ボーローグ博士

1986年に設立されたSAAのアプローチは、常に、農業普及員や農民に対して、展示農場での実証と研修を通じて、改良された農業技術の潜在力を実感することに重点を置いてきました。それにより、農業普及員や農民は、自らその技術を評価することができます。

Operating countries

Focus countries with a country office

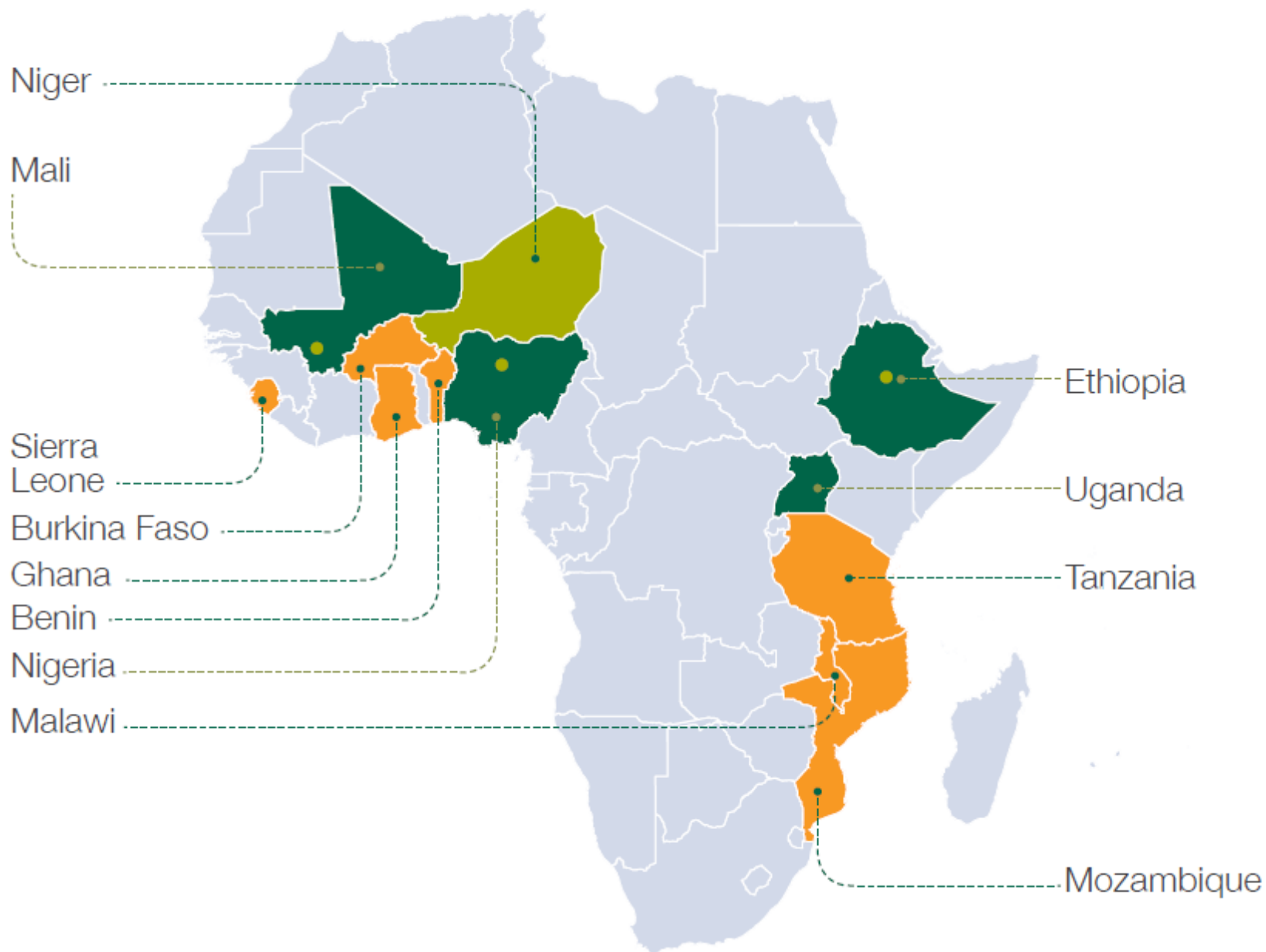
Ethiopia	Nigeria
Mali	Uganda

Country with a project office

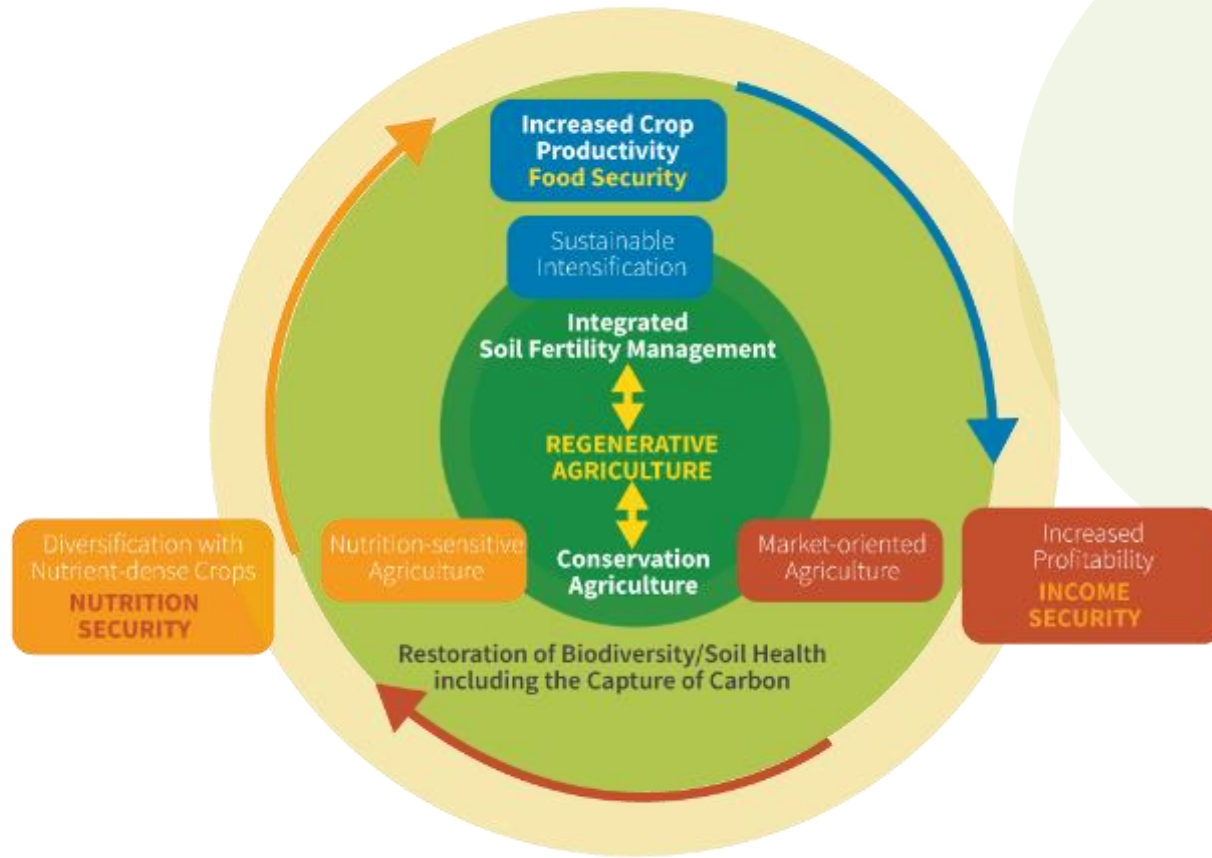
Niger

Countries with Capacity Building program only

Benin	Mozambique
Burkina Faso	Sierra Leone
Ghana	Tanzania
Malawi	



SAAの戦略的 3 本柱を通じた支援



- 環境再生型農業
- 栄養に配慮した農業
- 市場志向型農業
- 能力強化
- デジタル化
- 包摂性（ジェンダー主流化、若者、障がい者）

SAA アプローチは2000万人以上のナイジェリア農民に革新をもたらした

連携機関・団体



BASICS-IIプロジェクト



BILL & MELINDA
GATES foundation



Technologies for African
Agricultural Transformation

A DEVELOPMENT INITIATIVE BY



BILL & MELINDA
GATES foundation



مركز الملك سلمان
للإغاثة والأعمال الإنسانية
KING SALMAN
HUMANITARIAN AID & RELIEF CENTRE



ナイジェリアにおける農業の役割

ナイジェリアにおける農業の割合は：

GDPの

21%

労働力の

70%

人口

2億3000万人

- 約1,817万人が作物農家
- 1,230万人が畜産農家
- 639万人が養鶏農家
- 102万人が水産養殖従事者である。

< 5%

灌漑農地



2ヘクタール

平均耕作面積



- 国土の約77%（約7100万ヘクタール）は耕作可能地であるため、農業分野の潜在力は大きい。

主要作物の作付面積

- ナイジェリアでは約988万ヘクタールでキャッサバを約6300万トン (6.38t/ha)
- トウモロコシは570万ヘクタールで1,105万トン (1.94t/ha)
- 450万ヘクタールで米890万トン (1.98t/ha)
- 大豆135万トン (作付面積120万ヘクタール) (1.16t/ha)
- 498万ヘクタールで430万トンのササゲを収穫した(0.86t/ha)
(FAOSTAT, 2023)



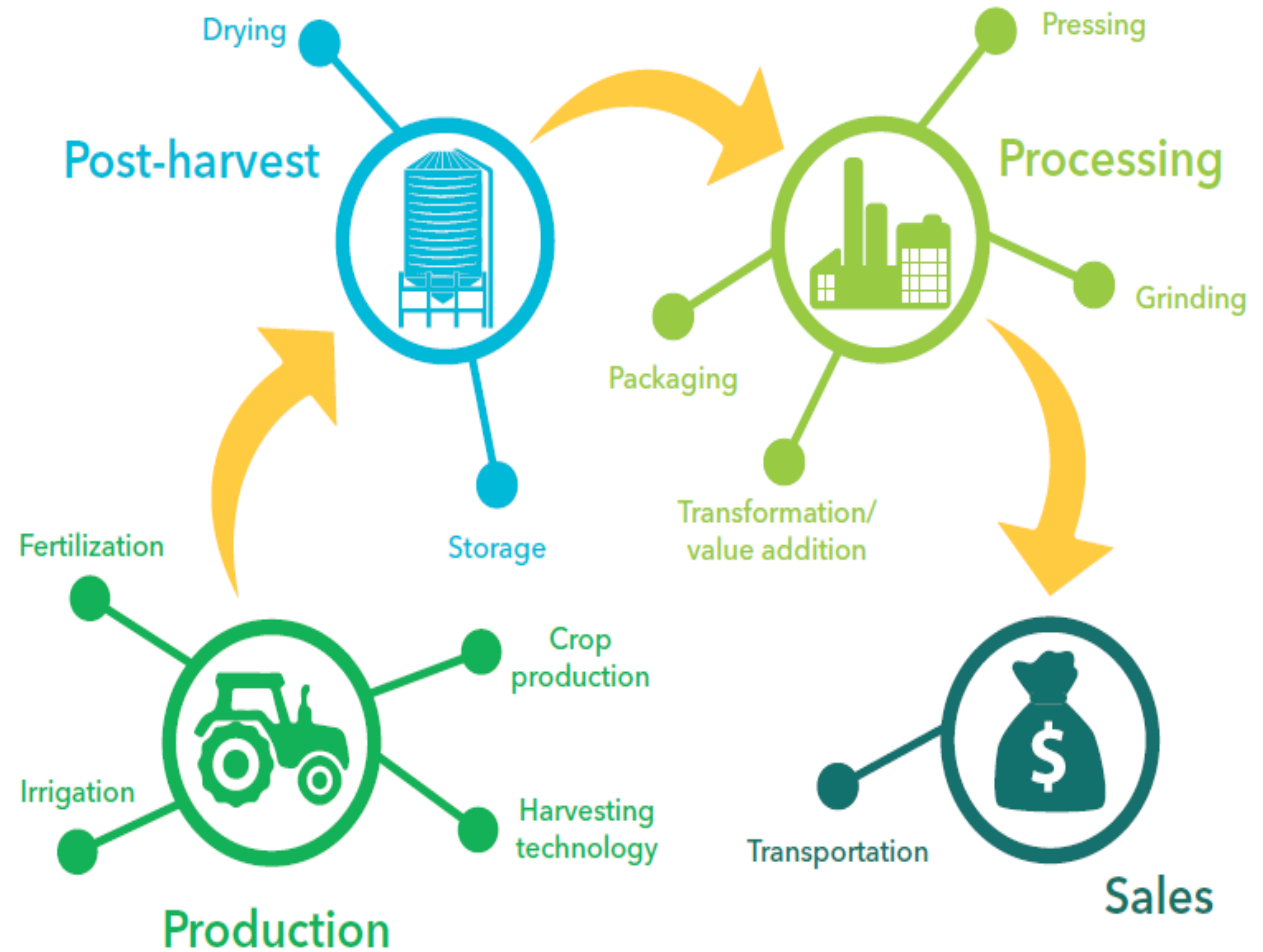
栽培に使用される農具の大半は無動力である

ナイジェリアにおける農業機械化の現状

- ナイジェリアの機械化率は世界で最も低い水準にある
- データによれば、エンジン駆動技術を用いた農作業は推定3%
- 手農工具の使用率は90%
- 動物牽引技術が7%を占める（Onwualu and Pawa, 2004）
- 全国で稼働可能なトラクターは3万台と推定される
- このため農業システムは家族単位の食料安全保障のための自給自足型となっている



ナイジェリアにおける 機械化の潜在的可能性



出典 : T. Breuer, K. Brenneis and D. Fortenbacher. 2015. Mechanisation – a catalyst for rural development in sub-Saharan Africa. Rural 21, 2: 16-19. http://www.rural21.com/uploads/media/rural2015_02-S16-19.pdf.

ナイジェリアにおける機械化の利点

- 同じ面積の土地で生産性レベルを向上させる
- 農作業における重労働を軽減し、生活水準を向上させる
- 農業作業の適時性と効率性を向上させる
- 収穫後の損失を削減
- 機械的補助なしでは困難な作業（農産物の加工・調整を含む）を実現する
- 作業・生産物・加工品の品質と価値を向上させる
- 雇用（起業機会）と持続可能な農村生計を提供する
- 農業主導の工業化と農村経済成長のための市場形成に貢献する



ナイジェリアは開放政策を進めているが、日本はその市場に参入していない

- ナイジェリアは農業改革を進めている
- しかし、日本製の農業機械を入手するのは難しい
- 中国製品が市場を支配している
- カノ州農牧業開発プロジェクト (IsDB) の下で、SAAは機械化のために1,230万ドルを受領



結論

- ナイジェリアは機械化において大きな可能性を秘めている
- 中国企業はアフリカ諸国に進出している
- 日本は需要のあるアフリカの市場、特にナイジェリア向けに、より多くの製品を送り込む必要がある

